

①神経を保存する治療

〈虫歯が大きく神経に近い場合の治療〉



大きな虫歯があり、
歯髄(歯の中の神経)に
炎症が起こっています

↳ 一時的な炎症の場合は、まず神経を保存する治療を行います

例 ・強くズキズキ痛んだことはない
・冷痛はあるが、すぐに治まる 等

注意

ただし、虫歯が完全に神経まで到達している場合や、
痛みが強い場合は②の神経を取る治療を行います



虫歯を除去したが、
歯髄に近い状態です



歯髄を保護する薬を入れ、
1週間～1カ月間くらい経過をみます



痛みなどがなくなり、歯髄の炎症が
回復すれば歯髄を保存し、
最終的な詰め物を詰めます。

ただし歯髄(歯の中の神経)が弱っていく
可能性もあるため定期的にチェックを行う必要があります

注意

治療後ももし、強い痛みが生じた場合、②の神経を取る治療が
必要となることもございます。